

# 手外科シリーズ

## 22. リウマチによる手の障害 (1) 伸筋腱断裂



監修  
一般社団法人  
日本手外科学会広報委員会



制作  
エーザイ株式会社

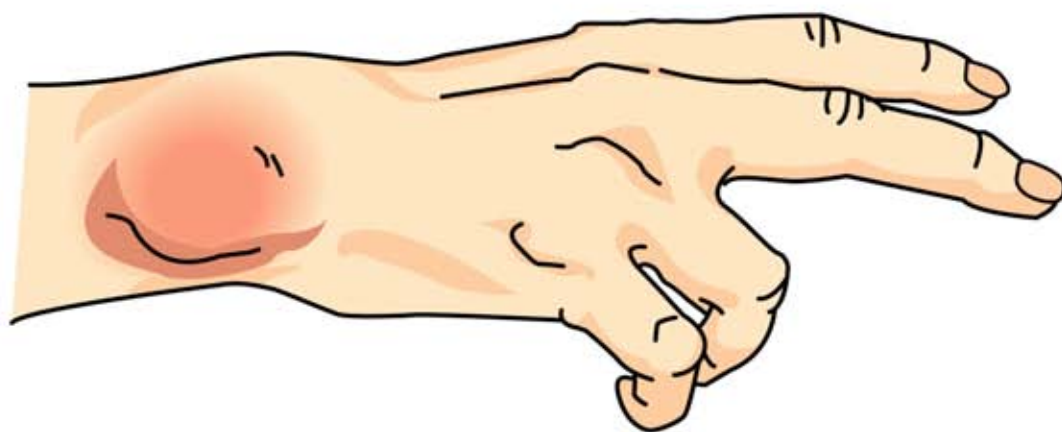
## 22

# リウマチによる<sup>て</sup>手の<sup>しょうがい</sup>障害

## (1) 伸筋腱断裂<sup>しんきんけんたんれつ</sup>

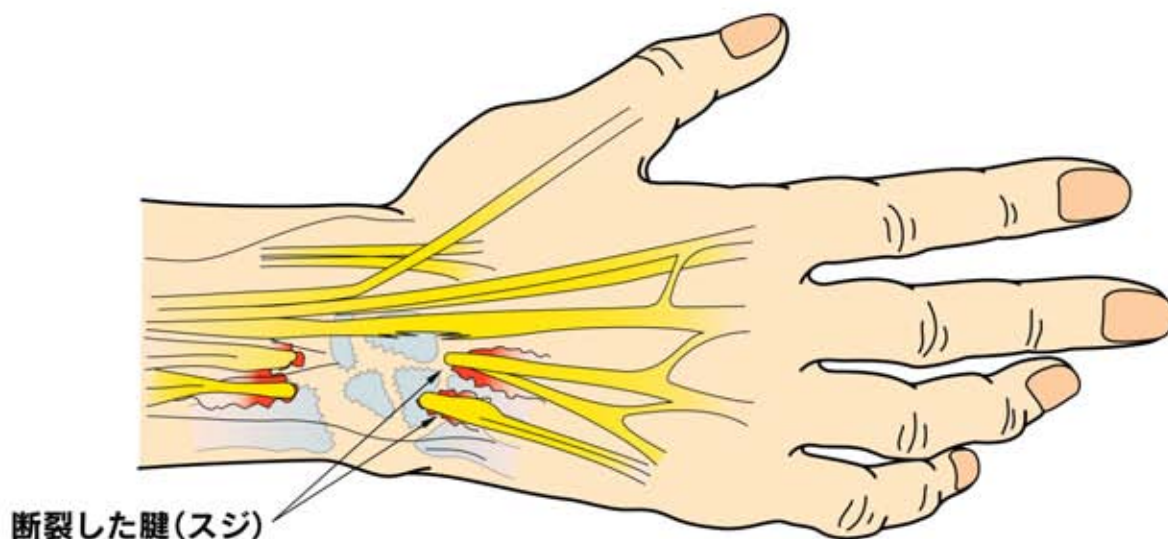
## ● 症状 ●

特に外傷なく、急に手指が伸びにくくなります。



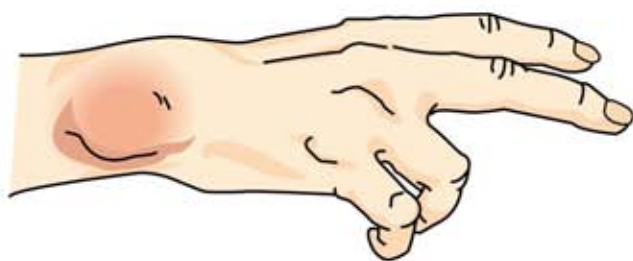
## ● 原因・病態 ●

リウマチによる炎症や変形した骨による摩擦作用により腱が断裂します。



## ● 診断 ●

手首の腫れたリウマチの患者さんが、急に指が伸びなくなれば診断がつきます。レントゲン検査で手首の骨に異常が見られます。



## ● 治療 ●

切れた腱の手術が必要です。放っておくと他の指の腱も切れることがあります。多くの場合、切れた腱どうしを縫合できないことが多いので、腱の移行術や移植術が行われます。必要に応じて関節の形成術や滑膜の切除も追加されます。手術後はリハビリが必要です。

